

競 技 注 意 事 項

1. 本記録会は、平成28年度日本陸上競技連盟規則、並びに本大会規定により実施する。
2. トラック種目は、電気計時により全員計時する。
3. スタートはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした選手（チーム）は1回目で失格。
4. 3000mは、グループスタート（内組2/3、外組1/3）で行う。
5. 走高跳のバーの上げ方は、下記の通りを基本とするが、組ごとのスタートの高さは協議して決定する。

男子	（練習1m20）	1m25～1m70まで、5cmずつ	1m70以降、3cmずつ上げる。
女子	（練習1m10）	1m15～1m45まで、5cmずつ	1m45以降、3cmずつ上げる。
6. 三段跳の踏切板は、1組⇒10m、2組⇒8mで行います。
7. 召集について
 - (1) 召集場所 本記録会では、全て競技開始場所へ現地集合とする。

トラック競技	種目ごとのスタート地点（リレーはオーダー記入を完了のこと）
フィールド競技	競技場所（ピット）
 - (2) 召集時刻

	召集開始時刻	召集完了時刻
トラック競技	競技開始20分前	競技開始10分前
フィールド競技	競技開始30分前	競技開始20分前
 - (3) 時間繰上 トラック種目においては、競技の進行状況により競技開始時刻を繰り上げる場合があります。その際は、アナウンスにより連絡しますので注意してください。召集開始時刻より前に集合場所へ集まるようにして下さい。
 - (4) リレオーダー 学校受付時に配布したオーダー用紙に走順を記入し、召集開始1時間前までに記録室に提出をすること。
8. ナンバーカードは召集前に、100mスタート地点へ、各自でとりに行くこと（本大会のみの方法）。
9. 器具は、全て競技場備え付けの器具を使用すること。
10. スパイクシューズのピンは9mm以下のピン（走高跳は12mm以下）であること。
11. ウォーミングアップについて
 - ・ ウォーミングアップは、メイン競技場北側の補助競技場（サブトラック）を開放するので、安全に注意して利用すること。
 - ・ メイン競技場、補助競技場以外の公園敷地内での練習は行わないこと。
 - ・ ハードル競技練習は、サブトラックに大会本部で設置したハードルを使用してください。開門後すぐにホームストレートに男女各3レーン4台までを並べます（競技開始5分前まで）。
 - ・ 投てき種目の練習はサブトラックにおいてのみ、メディシンボールの使用は認める（砲丸、円盤は使用しない）が、十分安全に注意して行うこと。
12. 応援は全てスタンドで行い、競技を行うトラックの場所へは競技をする時意外は降りてこない。付き添いは認めない。
13. トラック種目でゴールをした選手がスタート地点へ戻る際は、メインスタンド裏、もしくはバックストレート側を通り戻ること。本部席前や本部席後ろの通路の通行は一切認めない。
14. 各校において生徒のマナー（観覧・応援態度、競技中の態度、交通機関の利用等）の指導を徹底すること。メインスタンド上の観客席を利用する学校は、特にスタンドの使用の仕方を徹底してください。
15. 貴重品は各自で責任を持ち、忘れ物がないようにすること。
16. 競技中のケガや疾病については、応急手当は行いますが、主催者は一切その責任を負いません。
17. 更衣室の使用は、女子が更衣する時のみの利用とし、ベンチとしての使用は禁止します。
18. ゴミの処理について
各自が出したゴミは、各自の責任において家庭まで持ち帰り下さい。
各中学校は、競技場を出る前に必ず自校の使用したベンチ付近の清掃を行い、ゴミが残っていない状態を確認して下さい。